

# 一人ひとりのマイ・タイムライン(イメージ)

	気象情報	市	住民等
3日前	○台風発生	○警戒体制を構築する	○テレビ、ラジオ、インターネット等による気象情報等の確認
	○台風に関する気象情報(随時)		○ハザードマップ等による避難所、避難ルートの確認
2日前		○避難所の開設を検討する	○防災グッズの準備
	○大雨警報	○首長もしくは代理者が登庁し、災害対策本部の設置又は設置の検討を行う	○自宅保全
1日前	○台風に関する今後の見通し	○防災気象情報の確認と防災体制の構築の検討	○テレビ、インターネット、携帯メール等による大雨や河川状況を確認
	○洪水警報 ○水防団待機水位到達(金生川)2.00m (関川)1.30m	○区間を担当する水防団に対し「待機」を指示する	○避難に対する準備行動 ○テレビ、インターネット等による洪水予報の確認
1日前	○避難判断水位到達(金生川)3.40m (関川)2.20m	○10分毎の河川水位、防災気象情報等の監視を強化する	
	○避難が必要な状況が夜間・早朝の場合は、高齢者等避難の発令判断	○避難が必要な状況が夜間・早朝の場合は、高齢者等避難の発令判断	○防災有線告知システムから高齢者等避難情報のメールを受信
1日前	○土砂災害警戒情報 ○氾濫危険水位到達(金生川)3.70m (関川)2.30m	○(警戒レベル3) 高齢者等避難を発令する	○避難準備、避難に支援が必要な人等は早期に避難を開始
		○避難指示の対象区域を検討する	
1日前		○(警戒レベル4) 避難指示を発令する	○防災有線告知システムから避難指示情報のメールを受信
	○堤防天端に水位が到達又は到達する恐れがある場合	○避難指示の対象区域を検討する	○避難開始
1日前	○堤防の決壊等による氾濫が発生した場合	○氾濫想定結果等を確認し、避難指示を発令する	○避難完了
		○(警戒レベル5) 緊急安全確保を発令する。 ○氾濫想定結果等を確認し、必要に応じ知事へ災害派遣要請を行う	○防災有線告知システムから緊急安全確保情報のメールを受信

氾濫発生

